

# 瀬戸見坂から

香川で一番通いたい学校に



桜踊る急な坂を 息を切らし登った 目に染みる夕焼け空遙か 君はずっと見上げて  
 「白い雲は春の風とどこへ旅するのかな」 そんなことつぶやいてる君の声はどこへ行くのか  
 幼い頃 見ていた夢が 霞に隠れて消えかけても 君の明日は大丈夫だよ 必ず光射すから  
 瀬戸見坂から見える 遠く広がる空を自由に駆けていく鳥に想いを乗せて  
 翼広げてみよう 君の力の限り 夢の扉開く鍵がきっと見つかるさ

香る川の流ればいつか海にたどり着くから  
 平凡な出来事もすべてが明日にたどり着くだろう  
 瀬戸の海に浮かぶ島はとてもちっぽけだけど  
 つまらない事で悩むなんてもっと小さく思えた  
 秋の風にコスモスが揺れ 行き交う人がいなくなっても  
 君の明日は繋がっている 必ず道があるから  
 瀬戸見坂から見える 未来へのメッセージ 石碑に刻まれた文字は「若き獅子たち」  
 一步踏み出す気持ち それが勇気になる 希望のたてがみを 君よ 奮い起こせよ



つまずいたら起きればいいさ チャンスは何度でも訪れる 木枯らしに身が震えても 必ず春は来るから  
 瀬戸見坂から見える 君の笑顔が見える 幸せ すぐそこで君と肩を組んで  
 瀬戸見坂から見える 君の明日が見える 七色に輝く虹の架け橋越えて [作詞・曲 宮脇 啓]

Handwritten musical score for the song "瀬戸見坂から". The score is written on a grand staff with a 4/4 time signature. It includes lyrics in Japanese and guitar chord diagrams above the notes. The chords used include C, Em, Am, F, G7, Dm7, D7, and F.

さくら - おどる - きょう な - さかを い き きらレの ぼつ た め  
 い - くもは - はる の - かぜと ど こへたびするの かな

にしみる ゆうやけ そらはるか きみは - ずつとみあげ てしほ は - どこへいくの か お  
 んな ことつぶやいてる きみの こえ

さな いころ - みて いたゆめが か すみにかくれてき えかけても き  
 み の あすは - だい じゅう ふだよ - かな らず - - ひかりさすから

せとみざか から み える とおく ひろがる えらさ  
 つばさひろげて み よう きみの ちからの か きり

じゅうに かけ てゆく とりに おもい をのせて ぎつとみつかる さ -  
 ゆめの とびら ひらくかきが